＜「まちだ健康づくり推進プラン24-31」の2025年度指標進捗一覧＞

資料４

（汎用）達成度 「 ○ 」… 2025年度末実績が中間目標※ を達成しているもの
（汎用）達成度 「 － 」… 2027年度に実施する中間確認アンケートで実績を判断するため、今回は達成度を確認できないもの
（汎用）達成度 「 空欄 」… 2025年度末実績が中間目標※ に到達していないもの
※2027年度までに目指す数値

基本目標1 誰もがすこやかな暮らしができるまちをつくる

目標1－1 妊娠・出産・子育てを支えるまち

施策(1) 子育てをする方への妊娠期から継続した支援

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
1	**出産した方のうち、妊娠中に面接を受けていた割合**	○	事業実績	84%	97%	**97%**	**85%**	85%	妊婦面接を受けていない妊婦に、手紙や電話で勧奨を積極的に行うことで、目標値を達成しました。
2	**産後ケア利用申請数**	○	事業実績	707件	1,201件	**1,447件**	**899件**	1,090件	妊婦面接や新生児訪問等で周知を行ったことで、利用申請数が増加しました。
3	*未就学児を持つ母親が、妊娠中に喫煙していた割合*		*健やか親子21問診票*	*2%*	*1.4%*	*1.3%*	*1%*	*1%*	2024年度の1.4%から0.1ポイント減少しました。 引き続き、面接等において適切な情報提供を行っていきます。
4	**未就学児を持つ母親が、妊娠中に飲酒していた割合**	○	健やか親子21問診票	0.8%	0.5%	**0.6%**	**0.8%**	0.8%	2024年度の0.5%から0.1ポイント増加しました。 引き続き、面接等において適切な情報提供を行っていきます。
5	*育てにくさを感じたときに相談先を知っているなど、何らかの解決方法を知っている親の割合*		*健やか親子21問診票*	*83.8%*	*83.5%*	*83.3%*	*85%*	*85%*	2024年度の83.5%から0.2ポイント減少しました。引き続き、集団健診や赤ちゃん訪問など、様々な機会を通し、切れ目ない支援を推進して行きます。
6	**ゆったりとした気分でこどもと過ごせる時間がある保護者の割合**	○	健やか親子21問診票	80.5%	82.7%	**83.9%**	**82%**	82%	2024年度の82.7%から1.2ポイント増加し、目標値を達成しました。
7	**この地域で子育てしたいと思う親の割合**	○	健やか親子21問診票	96%	96.5%	**97.3%**	**96%**	96%	2024年度の96.5%から0.8ポイント増加し、目標値を達成しました。
8	**こんにちは赤ちゃん訪問 訪問率（対出生通知票）**	○	出生通知票提出数及び訪問数	91.3%	93.4%	**95.6%**	**91.3%**	91.3%	伴走型相談支援と経済的支援（出産・子育て応援交付金事業）を一体的に実施し、目標値を達成しました。

施策(2) 乳幼児の健康の保持及び増進

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
9	**乳幼児健診受診率**	○	乳幼児健診	94.2%	96.3%	**95.7%**	**94.2%**	94.2%	2024年度の96.3%から0.6ポイント減少しましたが、各地域での健診機会の確保などにより、目標値を達成しました。
10	*かかりつけ医師をもっている子どもの割合*		*健やか親子21問診票*	*90.3%*	*90.9%*	*88.5%*	*90.3%*	*90.3%*	2024年度の90.9%から2.4ポイント減少しました。新生児訪問などを通して周知をしていきます。
11	**3歳児で4本以上のむし歯（う蝕）がある子どもの割合**	○	3歳児健康診査	2%	1%	**1%**	**1%**	0%	3歳児でむし歯の無い者の割合は2024年度の95.7%から2025年度は96.2%に増加し、4本以上のむし歯を持つ者は2607人の受診者中24人でした。

目標1－2　からだの健康を支えるまち

施策(1)　健康づくり意識の向上

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
12	1年間に1回以上健康診査を受けたことがある人の割合	－	中間確認アンケート	78.1%	-	-	↑	80%	東京都やFC町田ゼルビア、健康づくりに向けた包括的連携に関する協定を締結している事業者と連携することで、様々な機会を捉えたイベントや動画による普及啓発を新たに実施しました。また、電子媒体の「町田市みんなの健康だよりミニっつ」の初回号に記事を掲載し、インターネット広告を活用した情報発信のほか、町田市HPやLINE・メール配信等を通じて広く周知しました。
13	自分の健康状態を良いと感じる人の割合	－	中間確認アンケート	80.7%	-	-	83%	85%	広報まちだ、みんなの健康だより、メール・ライン配信等により、健康をキーワードにしたニュースや季節に沿ったトピックなどの情報を発信しました。
14	**「みんなの健康だより」の発行回数**	○	事業実績	年3回	年3回	**年4回**	**年3回**	年3回	紙媒体のみんなの健康だよりを2回、電子媒体のみんなの健康だより「ミニっつ」を2回発行しました。

施策(2)　歯と口の健康づくり

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
再掲	**3歳児で4本以上のむし歯（う蝕）がある子どもの割合**	○	3歳児健康診査	2%	1%	**1%**	**1%**	0%	3歳児でむし歯の無い者の割合は2024年度の95.7%から2025年度は96.2%と増加しており、4本以上のむし歯を持つ者は2607人の受診者中24人でした。
15	*40歳以上で歯周炎にかかっている人の割合*		*歯科口腔健康診査及び高齢者歯科口腔機能健診*	*43.4%*	*45.5%*	*47.5%*	*40%*	*35%*	40歳から70歳までの受診者543人中240人（44.2%）71歳以上の受診者344人中181人（52.6%）に歯周炎が診られました。
16	60歳代でなんでも噛んで食べることができる人の割合	－	中間確認アンケート	77%	-	-	80%	85%	良好な咀嚼状態を維持するため、市ホームページ等で歯周病やむし歯の予防について発信しました。また、GIONスタジアムのデジタルサイネージやイベント出展等を通じて早期発見・治療の重要性を周知しました。

施策(3)　たばこ、薬物による健康被害防止意識の向上

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
17	喫煙率	－	中間確認アンケート	13.8%	-	-	12.9%	12%	町田市医師会と連携し、禁煙外来クリニックの周知を行ったほか、市内の各学校等を通じて、受動喫煙防止対策に関するチラシを配布し、周知を行いました。

施策(4) がん、糖尿病などの非感染性疾患対策

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
18	大腸がん検診受診率	–	中間確認アンケート	16.6%	-	-	↑	60%	広報まちだ、みんなの健康だより等でがん検診の受診勧奨を行いました。また、町田市内で開催された東京都主催のイベント「Tokyo健康ウオーク2025」の機会を捉え、大腸がん検診の普及啓発を実施しました。
19	子宮頸がん検診受診率	–	中間確認アンケート	28.9%	-	-	↑	60%	広報まちだ、みんなの健康だより等でがん検診の受診勧奨を行いました。また、「町田若者大大大作戦～WAKUWAKU～」にブース出展し、若者を対象とした子宮頸がん検診の普及啓発を実施しました。
20	乳がん検診受診率	–	中間確認アンケート	34.6%	-	-	↑	60%	広報まちだ、みんなの健康だより等でがん検診の受診勧奨を行いました。また、ピンクリボン月間に懸垂幕、ライトアップ、デジタルサイネージ、町内会・自治会の掲示板等で受診勧奨しました。このほか、FC町田ゼルビアの選手による啓発動画の配信やホームゲームに合わせたブース出展等を通じ、乳がん検診の普及啓発を実施しました。

施策(5) 感染症対策

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
21	**感染症に関する普及啓発回数**	○	事業実績	10回	24回	**26回**	**20回**	20回	デジタルサイネージへの掲示や普及啓発グッズの作成、関係機関の会議に参加して講話を実施する等、様々な方法で感染症に関する普及啓発を行いました。
22	*人口10万対結核罹患率*		*事業実績*	*7.9*	*5.6*	*5.8*	*5.5*	*5.5*	早期発見・早期治療につながるよう、リーフレットや普及啓発グッズ(ポケットティッシュ)の配布等、市民・関係機関への普及啓発を行いました。
23	*MR1期の予防接種率*		*事業実績*	*99%*	*99%*	*98.3%*	*99%*	*99%*	対象者に対する個別勧奨や、わくわくワクチンプラス(予防接種スケジュール管理アプリ)の周知を実施しましたが、2025年度の接種率は98.3%で0.7ポイント目標を下回りました。引き続き、対象者に対する個別勧奨に加え、わくわくワクチンプラスの機能拡張や情報発信の強化、周知の拡大に努め、目標値の達成を目指します。

目標1－3　食で健康を支えるまち

施策(1)　望ましい栄養・食生活の推進

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
24	朝食を毎日食べる人の割合	－	中間確認アンケート	78%	-	-	80%	85%	SNSやデジタルサイネージ、イベント等を通じて広く市民への普及啓発を行いました。
25	1日の野菜の摂取量	－	中間確認アンケート	233g	-	-	300g	350g	SNSやデジタルサイネージ、イベント、企業や大学と連携した取組等を通じて広く市民への普及啓発を行いました。
26	朝食に野菜を食べる人の割合	－	中間確認アンケート	61.4%	-	-	65%	70%	SNSやデジタルサイネージ、イベント等を通じて広く市民への普及啓発を行いました。

施策(2)　食を通じて地域とつながるための支援

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
27	「共食(誰かと一緒に食事をすること)」をする人の割合	－	中間確認アンケート	65.3%	-	-	70%	75%	SNSでの発信や町田市食育ボランティアが地域での調理実習を通じて、普及啓発を行いました。

施策(3)　食に関する環境の整備

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
28	食育に関心がある人の割合	－	中間確認アンケート	77%	-	-	80%	85%	SNSやデジタルサイネージ、イベント、企業や大学と連携した取組等を通じて広く市民への普及啓発を行いました。

目標1－4　かけがえのないいのちを大切にするまち

施策(1)　総合的な自殺対策の更なる推進・強化

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
29	*自殺死亡率(人口10万人あたり)*		*警察庁「自殺統計」より厚生労働省自殺対策推進室作成「地域における自殺の基礎資料(自殺日・住居地)」*	*17.2*	*14.6* ※2024年末時点	*14.6* ※2025年末時点	*12.2*	*12.2*	自殺防止に関する事業を以下のとおり、幅広く展開しました。 ・町田市自殺対策推進委員会及び町田市自殺対策推進庁内連絡会の開催 ・自殺対策普及啓発キャンペーンの実施 ・ゲートキーパー養成講座の開催 ・SNS自殺防止相談事業の実施 ・悩みの相談先一覧の作成 ・総合相談会の開催
30	自殺は自分自身に関わる問題だと思う人の割合	－	中間確認アンケート	24.6%	-	-	↑	42.1%	みんなの健康だよりや市ホームページで、どんな人でも、悩みを抱えたり、こころの病気にかかる可能性がある等の記事を掲載し、自殺は、自分自身に関わる問題であることを周知しました。
31	身近に相談者がいる人の割合	－	中間確認アンケート	71.1%	-	-	↑	81.9%	ゲートキーパー養成講座を8回開催したことに加え、オンデマンド研修の動画を通年で配信し、広くゲートキーパーの普及啓発を行いました。
32	自分が住んでいる地域の人々が日頃から互いに気遣ったり声をかけあっていると思う割合	－	中間確認アンケート	45%	-	-	↑	67.2%	ゲートキーパー養成講座やみんなの健康だよりで、悩みがある方へ、気づき・声かけ・傾聴することの重要性を周知しました。

施策(2)　こころの健康づくりの推進

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
33	こころの相談をする時の相談先を知っている人の割合 (保健所と回答した人)	－	中間確認アンケート	23.3%	-	-	↑	28%	こころの相談窓口に関する普及啓発を実施しました。
34	**こころの健康づくりに関する普及啓発回数**	○	事業実績	年4回	年6回	**年8回**	**年5回**	年5回	市民対象に、市ホームページやみんなの健康便りを活用した精神疾患及び適切な対応に関する啓発、心の相談窓口の周知のためのポスター掲示、10/10世界メンタルヘルスデーの市庁舎ライトアップと町田マルイのデジタルサイネージを活用啓発、心のサポーター養成研修(市民48名受講)を実施しました。また地域支援者対象に、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」をテーマとした講演会(69名)を大塚製薬と共催実施や精神保健業務についての講義を実施しました。

基本目標2　どんなときも安全・安心な生活ができるまちをつくる

目標2－1　安心できる地域医療があるまち

施策(1)　適切な医療を受けられる環境整備

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
35	＃7119(救急相談センター)を知っている人の割合	－	中間確認アンケート	46.4%	-	-	48%	50%	町田市ホームページや「みんなの医療」等で、救急時の相談先について周知しました。

施策(2)　適切な受診に関する普及啓発

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
36	急病の時にかかる医療機関の情報がわからない人の割合	－	中間確認アンケート	18.8%	-	-	17%	15%	町田市ホームページや「みんなの医療」等、急病の時にかかる医療機関の情報収集先について周知しました。
37	**医療安全支援センターホームページの閲覧数**	○	事業実績	3608 /年間	3388 /年間	**5989 /年間**	**4000 /年間**	4500 /年間	医療安全支援センターホームページリニューアルにより、閲覧数が大幅に増加し、最終目標値を達成した。

目標2－2 新興感染症や大規模災害に対応できるまち

施策(1) 新興感染症対策

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
38	*感染防止対策地域連携会議への参加回数*		*事業実績*	*7回*	*8回*	*8回*	*10回*	*10回*	市内2病院で開催される会議に参加し、有事の際に連携がとれるよう、平時から顔の見える関係性を構築しました。また、両病院主催の合同訓練に参加しました。
39	**健康危機管理委員会の開催回数**	○	事業実績	年0回	年1回	**年3回**	**年1回**	年1回	「町田市新型インフルエンザ等対策行動計画」改定に伴い健康危機管理委員会を3回開催し、市の健康危機管理体制について検討しました。

施策(2) 大規模災害時における医療提供体制の充実

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
40	災害時の医療救護体制について知っている人の割合	－	中間確認アンケート	25.7%	-	-	27%	30%	災害時の医療救護に関わる関係部署や関係機関と災害時の医療救護体制について検討を進めました。体制が整い次第、市民周知を図ります。
41	**災害医療関係者連絡会の開催回数**	○	事業実績	年1回	年1回	**年1回**	**年1回**	年1回	災害時の医療救護に関わる関係機関と、体制整備の充実に向けて検討しました。
42	**医療救護活動訓練回数**	○	事業実績	年2回	年2回	**年2回**	**年2回**	年2回	7年ぶりに関係機関と実動訓練を実施し、緊急医療救護所の設置、トリアージや軽症者の処置、薬の処方までの一連の流れを確認しました。 また、市内医療機関と、広域災害救急医療情報システム（EMIS）、IP無線、防災FAXを使用した通信訓練を実施しました。

目標2－3　安全で衛生的な生活環境が整っているまち

施策(1)　食品衛生の確保

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
43	**「町田市食品衛生監視指導計画」に基づく立入検査実施率**	○	事業実績	100%	100%	**100%**	**100%**	100%	1,500件の計画に対し2,324件の立入検査を実施しました。 HACCPに沿った自主的な衛生管理の取組支援を中心に事業者の規模や業種に応じた指導を行いました。

施策(2)　環境衛生の確保

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
44	**公衆浴場等に対する立入検査実施率**	○	事業実績	100%	100%	**100%**	**100%**	100%	全39施設に対し立入検査を実施し、衛生管理について指導・助言しました。水質検査の義務付けがある施設については、行政による検査を実施し、基準に適合していることを確認しました。

施策(3)　動物との共生の推進

	指標	達成度	データ把握方法	初期値	2024年度末実績	**2025年度末実績**	**中間目標**	最終目標	総括
45	**動物の愛護と適正飼養にかかる啓発の実施回数**	○	事業実績	年間9回	9回	**年間10回**	**年間10回**	年間10回	講習会、広報誌及び図書館での特集等様々な媒体を通じて、幅広い年代の方々に向け、動物愛護及び適正飼養に関する啓発を行いました。
46	**「飼い主のいない猫との共生モデル地区制度」における新規指定団体数**	○	事業実績	－	3団体	**6団体**	**5団体**	10団体	市内ボランティアへの啓発等により、新規団体の指定につながりました。指定後も各団体へ支援を行い、各地域での活動を支えました。